

カーボンニュートラル対応 第14回

カーボンニュートラル(以下CN)については、2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするCNを目指すことを宣言したことを受け、当会では、CN専門委員会を立ち上げ、2021年8月27日より活動を開始した。会員の皆様からいただいたアンケートの結果に基づき、CNを正しく理解していただくための勉強会の開催、パンフレットの送付(その1~4)そして車体NEWSでは2021秋号から当会の取組みを紹介している。

第14回目は、2024年度の車体工業会の取組み、CN専用ホームページ、2023年度CO2排出量調査、について紹介する。

2024年度車体工業会の取組み

1. 委員会活動による会員支援

① 環境委員会WG活動による会員支援

環境委員会では3つのWGを立ち上げ、会員のCN活動のサポートとなる情報を発信していきます。

| 項目 | 実施事項 | 進捗状況 |
|---------|--|--|
| 事例WG | わかりやすいCN対応事例の展開 | [儲かる・すぐできる・誰でもできる]事例をHPに公開中 https://www.jabia.or.jp/cn/energysaving/#energysaving01 |
| 分析・解析WG | CO2排出量の算出方法のサポート 集計結果の分析 (削減項目、削減量把握と会員への削減アイテム情報発信 等) | 削減項目、削減量を記入する帳票を展開し、集約継続中。 回答のご協力よろしくお願いたします |
| 支援WG | 現地現物による工場訪問支援、意見交換 | CN勉強会やCNアンケートに参加して取組みを進めている会社を選定し、部会メンバーと連携して訪問と工程確認、意見交換を実施中 |
| LCA | 自工会LCA分科会との連携 LCA評価ツールの検討 | 自工会、部工会の活動内容の情報収集中 |

② 中央業務委員会

2023年度のアンケート結果をHPで公開中

<https://www.jabia.or.jp/cn/about/#about02>



③ 広報委員会

- わかりやすい・検索しやすいCNホームページを目指し、トップページにCNページに簡単に遷移するバナーを追加

<https://www.jabia.or.jp/>

- 10/18環境対応事例発表会で、CNのホームページ紹介を実施



2. 部会・支部活動による会員支援

① 部会

各部会毎(特装・特種・トラック・バン)に、会員支援策を検討・実行

- 特装部会：部会内CN WGを立ち上げ、会員支援策を検討
⇒記入要領をわかりやすくまとめた「手引書」を添付し、会員配信
- 特種部会・トラック部会：各社の取組みを部会で共有
- バン部会：業務委員会が中心となり、委員会社のCN担当者を招いた勉強会を開催

② 支部

工場見学会を兼ねたCN勉強会の開催を各支部にて計画中

CN専用ホームページ



迅速に、そして分かり易くCNに向けた会員の皆様の活動状況や官公庁、他団体の有益な情報を共有し、諸活動にお役立っていただくために、2022年12月22日に「CN専用ホームページ」を開設

<https://www.jabia.or.jp/cn/>



<新着情報>

補助金・助成金・税制優遇情報

<https://www.jabia.or.jp/cn/public/>

- ・ 中小企業省力化投資補助金
- ・ 事業再構築補助金
- ・ 人気の補助金 (中小企業向け補助金・総合支援サイト)



カーボンニュートラルに向けた取組み

カーボンニュートラル達成に必要な「省エネの推進」「再生可能エネルギーの活用」「ライフサイクル全体での取組み」「商用車の電動化」に関する情報がご覧いただけます。



CN専用ホームページ トップページ

車工会会員の皆様へ

会員にとって有益な情報を継続して発信して参りますので、掲載要望やお気づきの点がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。お問い合わせはこちら。

<https://www.jabia.or.jp/cn/contact/>



2023年度CO2排出量調査へのご協力依頼(会員の皆様へ)

車体工業会では地球温暖化対策につき、2008年度から日本自動車工業会と一体となった取組みを推進し、経団連の「カーボンニュートラル(CN)行動計画」に基づくCO2排出量調査を実施しております。

2050年のCN達成に向け、脱炭素化の流れが本格化する中で、当会も2030年に向けたCO2排出量の目標値を掲げ、会員の皆様の排出量、省エネ量等の実態把握を行い、エネルギー削減に繋がる活動を進めて参ります。

以下項目の2023年度実績について、ご協力よろしくお願いたします。

<調査項目>

- ① 2023年度実績 CO2調査
- ② 2023年度改善内容と改善量一覧
- ③ 省エネ・CO2削減 改善事例